

あるってくるぶニュース

NO. 32 03. 18

『あるってくるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで非営利組織の『あるってくるぶ』(Arte club) の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・

あるってくるぶ ぎやらりー

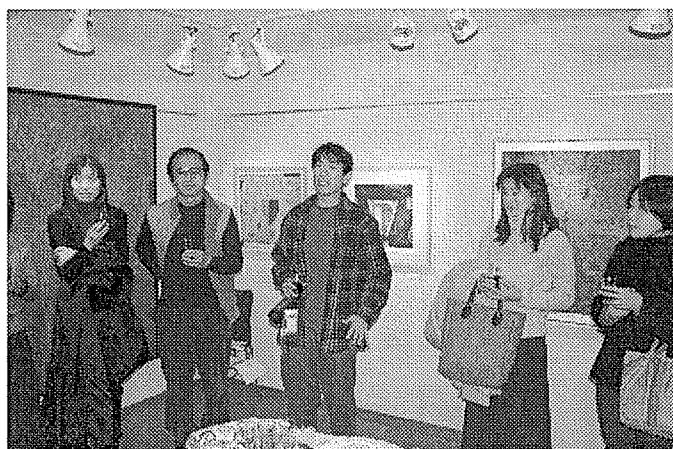
—活動のご報告—

新井知生展 [版画]

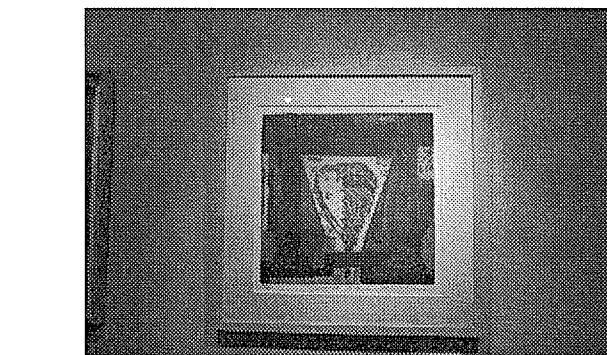
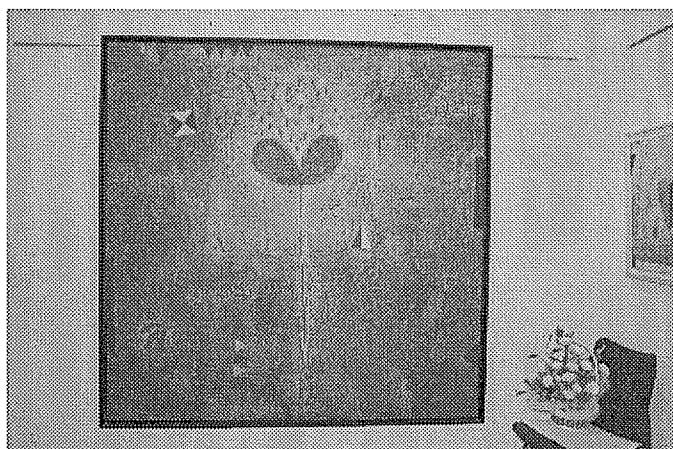
2月 8、9、10、15、16、17日

平面上に軌跡を刻み、それを転写し、生きた時間と空間の在り様を定着しようとしたコラグラフという新しい絵画画面に刻印された痕跡は、私たちに時間の永遠性を再考させるものです。

モチーフは、双葉、ハートなど。展示作品全体から、「しあわせ」のカタチが伝わって来ます。



▲ 新井さんを囲んで



どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

—これからのスケジュール—

◆ 2001年 アルテクラブ企画展

前田えみ子展 [絵画]

3月 22、23、24、29、30、31日

金土日のみ開廊です！

開廊時間 12:00～19:00・川越三番町ギャラリー

♪オープニングパーティー 3月 21日 (木) 18:00より

今回は女性ヴォーカルをお楽しみ下さい。

どなたでも参加！

★作家プロフィール

広島県立女子短大、武蔵野美術短大卒。

1976～1979、ナイロビ在住、制作発表

1981～1985、ロンドン在住、制作発表

1973～2000、個展を中心に活動、東京を主に、ナイロ

ミエンヘン、松山、庄原、宇部、バンコック、サンフランシスコ、バラ・アルト、三次で個展。

1988～2000、C・A・F

1989、アクリラート展

1993、庄原体育馆陶壁画完成

1997、アイスランドにて現代展

1998、イタリアにて版画制作

横浜市在住

内から突き動かされたことを拾い集めて作品を創っていますが、それは又、自己の発見でもあり、喜びでもあり、驚き、ときめきでもあります。それは同時に普遍性を持ち、人間そのものの新しい発見を捜している行為なのかもしれません。

—これからの予定—

藤井龍徳展 [インсталレーション] 4月 12 日～21 日

岡島延峰展 [金属造形] 5月 17 日～26 日

星晃展 [絵画] 6月 14 日～23 日

川瀬優一展 [ガラス] 7月 5 日～14 日

高崎葉子展 [版画] 9月 6 日～15 日

永井康夫展 [乾漆] 9月 27 日～10月 6 日

国際野外の表現展・小品展 10月 25 日～11月 3 日

小林とんぼ展 [人形] 11月 15 日～24 日

斎藤望展 [絵画] 12月 5 日～15 日

—お知らせ—

★恒例 百鬼丸・さし絵原画作品展

9月 17 日～23 日 三番町ギャラリー

教室展（アトレ駅ビル）を控えての個展です。

★昨年4月の作家・戸田和子さんは12月ニューヨークでの個展を盛況のうちに終えられました。

4月 4日 NHK総合「こんにちは、いとと6けん」am11:05～11:54、アトリエや制作風景などの放映があります。ぜひ、見てくださいネ！

あるって くるぶ 組曲
(今回はお休みします)

高橋道弘

あるって くるぶ コンサート

活動のご報告

♪2月7日(木) 新井知生展オープニングコンサート
弦楽四重奏をヴァオリン三谷恵理さん、芝田祥子さん
ヴィオラ：田口厚子さん、チェロ：安東和美さんで演奏していただきました。

曲目は、「愛の挨拶」「ラルゴ」「ジュトウヴュ」「ムーンライトセレナーデ」「ララのテーマ」「ノッティングヒルの恋人」「オーバー・ザ・レインボウ」「メモリー」

「アーミンググレース」と、愛のドラマと夢に満ちた選曲で、厚みのあるストリングスは、新井さんの優しげな作品と素敵なハーモニーを形作っていました。



—— アルテカルブ・クッキング ——

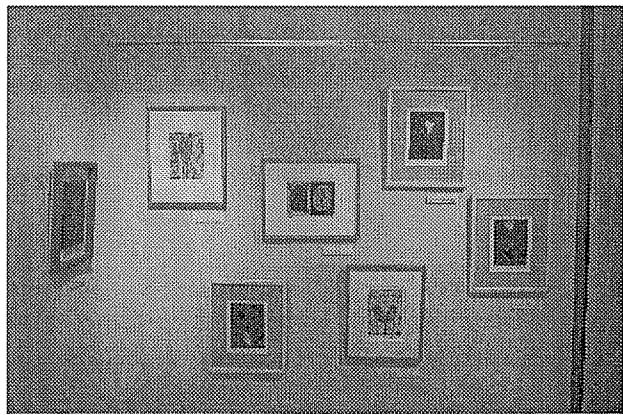
“本日のためにゆー”《新井知生展》

2002/02/07

新春らしいコーディネートのテーブルです。
今回は写真だけでごめんなさいね。



Food Coordinated & Cooked by CHIAKI
& MAKI



▲新井さんの提供作品

—— これからのスケジュール ——

♪3月21日(木) 午後6時より
<前田えみ子展>オープニングコンサート
大井町の「しらゆりコラス」に所属する、村山光代さん達の春らしいヴォーカルでお楽しみいただきます

あるってくるが ワークショップ

—活動のご報告—

★「アルテカルブ」がネットワークしている、他の地域で活動しているグループのお知らせです。

<旧川越織物市場の保存・再生を考える会>

*講演会のお知らせ

川越織物市場 — 文化遺産と「まちづくり」 —

日時：3月23日（土曜日）

午後1時30分から（開場午後1時）

会場：川越市民会館 会議室

参加費：無料、配布資料あり

詳しくは、同封のお知らせをご覧下さい。

<神奈川県立近代美術館100年の会>

神奈川県立近代美術館は、1951年日本最初の近代美術館として、鎌倉市鶴岡八幡宮の境内の一角に開館しました。昨年、この神奈川近美を、これから時代にふさわしい美術館として見つめ直し、次の世代にこの建築を20世紀の文化遺産として継承していくことを目指して、「神奈川県立美術館100年の会」が設立されました。

神奈川近美の文化的・歴史的意義に関わる議論を深めていくため、シンポジウムや見学会の企画、ニュース・レターの発行を中心に活動する予定です。

詳しくは、同封のお知らせをご覧下さい。

応援してま～す！

「越生町・緑とせせらぎを守る会」

県立公園「さくらの郷」計画は、「99年9月、県の財政難により'02年度まで繰り延べされることが決定され、今年度も間伐作業を行っていますが、県ではさらに間伐をすすめ、環境アセスメントを待たずに、国の予算により山桜の植林を進めようとしています。広葉樹の混合林を目指すべきだと考える「守る会」では、地域住民の合意の形成がなされた上で施策を望んでいます。

「守る会」では、春から間伐予定地の希少植物保護、高木性の樹木を残すためのテープつけ作業とその記録整理のため大忙しの一年でした。そのため、「アルテカルブ」のパラソルショッピング野菜販売はお休みさせていただきました。

「守る会」では、大高取山の自然と人々の生活の共生を目指して、予定地の将来についての提案をすることが必要だと考えています。

“大高取山自然博物館構想（案）を提案します”

大高取山の自然は越生町の貴重な財産であり、里山としても、人々に親しまれてきた山です。

展示施設ではなく、山の自然環境を、野外での自然観察や体験学習の場として活かそう。

基本は多様な森づくりと市民参加

基本となる森づくりとは、

原生林としての照葉樹林の復元

落葉樹林の活用

スギ、ヒノキ植林のモデル林

皆様のご意見をお聞かせ下さい。

お問い合わせは下記まで

代表 中村克彦

事務局 〒350-0415 入間郡越生町上野92

電話 0492-92-2717 俵木栄一

<http://www.seseragi.pos.to>

—これからのスケジュール—

□「アルテカルブ」は、市民の自主的な参加によって、様々な芸術活動やまちづくり運動を自ら企画、運営し、町に住むことを楽しみたいと考えている会です。みなさんのご提案をお待ちしています。

*会場担当ボランティアを募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

3月22日（金）前半12時～4時、後半4時～7時

23日（土）前半12時～4時、後半4時～7時

24日（日）前半12時～4時、後半4時～7時

29日（金）前半12時～4時、後半4時～7時

30日（土）前半12時～4時、後半4時～7時

31日（日）前半12時～4時、後半4時～7時

*前回は、杉尾さん、高桑さん、佐復さんが担当されました。

*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大30%off（例：ポイント獲得数10の方は10%offとなります）

*2001年ポイント高得点者発表

高桑さん：8、植松さん：5、神木さん：4

提供作品との交換か、次年度に持ち越すか事務局へご連絡下さい。2月7日オープニングパーティーにて作品贈呈があります。*草野の記録漏れがあると思います、お気づきの方は、ご一報を！

*お時間のとれる方は、ぜひ、草野まで連絡して下さい。

電話 049-227-8176

メールアドレス kusano@rr.ij4u.or.jp

*事務局・草野は2月初旬、スキーで骨折し（膝と背骨）、2月7日の作品贈呈が出来ませんでした。3月21日のオープニングで行いたいと思います。お楽しみに！したがって、草野がご案内する、山歩き、まち歩きはしばらく延期させて下さい。ただ今、リハビリ中です。季節がいいので、案内係りが見つかりましたら、お知らせします。ぜひ、自分が、と言う方、ご連絡を！

□山歩き — 季節とお天気を見計らって

武甲山 大持山の尾根つづきの北側です。

参加ご希望の方は、事務局までご連絡下さい。

両神山 荒川源流の入川に沿って森林軌道の廃線跡があります。新緑、紅葉いずれの時期でもOK。

□まち歩き

本郷 まち再発見・見て歩き ——延期

水道橋駅から文京ふるさと歴史館～旧東京市営真砂町住宅（本郷にみる住まいのかたち）～春日駅時間があれば求道会館へ

— 期日未定ですが、今年のまち歩き計画 —

佐原 歴史の町並み見て歩き

（水運のまち、伊能忠敬記念館、小堀屋さんの菴美など、6月頃、お祭を避けていかがでしょうか）

相模原

まち・アート見て歩き+彫刻家のアトリエを訪ねる
千葉・大原 彫刻家のアトリエを訪ねる

アルッテカルブ アルバム < 新井知生展 > 2001. 02. 07

